

## 森林ゾーニング支援ツール「もりぞん」 よくあるご質問

### 目次

I. 使用データについて.....	1
II. 要素計算で発生するエラーと対応.....	2
III. スコアリングで発生するエラーと対応 .....	4

### I. 使用データについて

#### 1. 公開されている地位指数入力データにおいて、島嶼部が含まれていないのはなぜか。

離島は自然環境が大きく異なるため、原則として計算の対象外としています。島嶼部では、風が及ぼす影響は大きいものと思われますが、NPP を計算する成長モデルには風の影響が含まれていません。計算結果が出力される島は、DEM データ整備の都合で計算されたものであるため、あくまで参考情報として捉えてください。

そのため、島嶼部では、別の地位指数マップの適用や、LiDAR データからの地位マップ作成をご検討ください。

#### 2. 0.5m メッシュ DEM は使用できるか？

使用できます。「もりぞん」では、10m より詳細なメッシュサイズの DEM を入力した場合、自動的に 10m メッシュにリサンプリングしたうえで計算に使用されます。

#### 3. メッシュサイズが異なる DEM を結合(merge)して使用してよいか？

メッシュサイズが細かい方に合わせて結合(merge)したものを使用してください。解像度(メッシュサイズ)を合わせるリサンプリングのアルゴリズムは、cubicspline を使用してください。詳しくは、森林ゾーニングの手引き p.87 を参照してください。

4. DEMではなく、赤色立体図、CS 立体図、ELSAMAP など、DEMに基づいて作成した各種データを代用できるか？

代用できません。

## II. 要素計算で発生するエラーと対応

1. エラーの症状:要素計算の実行ボタンを押すとエラーメッセージが表示され、処理を進められない。

エラーメッセージ	対応
エラーが発生しました。エラー: アルゴリズム gdal:gdalinfo が見つかりません	「Processing」が使用できるように設定するため、プラグイン>プラグインの管理とインストール>インストール済のメニューから、「Processing」にチェックを入れてください。

2. エラーの症状:要素計算が途中で止まる。

エラーメッセージ	対応
エラーが発生しました。Expecting value line 1 column 1 (char 0)	指定されたバージョンの QGIS を再インストールしてください。
エラーが発生しました。アルゴリズムを実行することができません INPUT のソースレイヤを読み込めませんでした: C:/Users/...	

エラーメッセージ	対応
エラーが発生しました。アルゴリズムを実行することができません INPUT のソースレイヤを読み込めませんでした: C:/ZoningKit_*/...が見つかりません	ご利用のセキュリティ環境に応じ、入力データのファイルの保護を解除してから使用してください。

エラーメッセージ	対応
エラーが発生しました。no element found: line 19, column 0	QGIS の設定ファイルの保護を解除してください。保護を解除するファイルは、C:¥Users¥< ユーザー名 >¥AppData¥Roaming¥QGIS¥QGIS3¥profiles¥default¥QGIS ¥QGIS3.ini です。(※)

※AppData フォルダは、原則隠しファイルの設定となっているので、ユーザー名のフォルダまで開いたところで、表示タブの隠しファイルチェックボックスをオンにする。あるいは、パスを直接アドレスバーに入力する。

エラーメッセージ	対応
エラーが発生しました。 'coordinateSystem'	入力データ(DEM 等)の座標参照系を適切に設定したうえで、計算してください。座標参照系の設定にあたっては、森林ゾーニングの手引き p.95 を参照してください。

### 3. エラーの症状:地位と傾斜以外の要素が計算されない。

エラーメッセージ	対応
エラーが発生しました。Traceback (most recent call last): File "C:¥processing¥algs¥grass7 ¥Grass7Algorithm.py", line 434, in processAlgorithm...	指定されたバージョンの QGIS を、指定されたインストーラで再インストールしてください。 正: QGIS-OSGeo4W-3.16.10-1-Setup-x86_64.exe 誤: QGIS-OSGeo4W-3.16.10-1.msi

### 4. エラーの症状:地位以外の要素が計算されない。

エラーメッセージ	対応
エラーが発生しました。アルゴリズムの実行中にエラーが発生しました。	指定されたバージョンの QGIS を再インストールしてください。

エラーが発生しました。アルゴリズムを実行することができません INPUT のソースレイヤを読み込めませんでした: TEMPORARY_OUTPUT が見つかりません	
--	--

#### 5. エラーの症状: 地物の要素が計算されない。

エラーメッセージ	対応
エラーが発生しました。アルゴリズムを実行することができません input のソースレイヤを読み込めませんでした: D:/Temp/QGIS/processing_Hvc CDS/...OUTPUT.tif が見つかりません	ゾーニングしたい範囲と、路網のシェープファイルがもつ地物の存在範囲が大きく異ならないよう調整してください。(例: ある一つの市をゾーニングの範囲とする場合、路網のシェープファイルがもつ地物の存在範囲も当該市と隣接する市町村に限る。)

### III. スコアリングで発生するエラーと対応

#### 1. エラーの症状: 要素計算終了後、スコアリングを実行するとエラーメッセージが表示され、処理を進められない。

エラーメッセージ	対応
エラーが発生しました。Cannot convert float NaN to integer	入力データ(DEM 等)の座標参照系を適切に設定したうえで、計算してください。座標参照系の設定にあたっては、森林ゾーニングの手引き p.95 を参照してください。

#### 参考資料

- [収益性と災害リスクを考慮した森林ゾーニングの手引き 森林ゾーニング支援ツール「もりぞん」改訂版操作マニュアル\(令和6年2月\)](#)
- [収益性と災害リスクを考慮した森林ゾーニングの手引き 森林ゾーニング支援ツール「もりぞん」ゾーニングの精度向上・活用事例集\(令和6年2月\)](#)

# 更新履歴

更新日	更新概要
令和5年6月30日	公開
令和6年3月14日	II.要素計算で発生するエラーと対応において1例修正、1例追加